

付表中の略語解説

ADCP (Acoustic doppler current profiler) : 音響ドップラー流行流速計

AQASTAT (FAO's Information System on Water and Agriculture)

FAO (国連食糧農業機関) の土地・水開発部門による水と農業の全世界的情報システムとして、全世界的にわたる農業水管理の状況についての総合的な情報を提供。

ARGO (Advanced Ocean Observing System) : アルゴ計画 (高度海洋監視システム)

AVHRR (Advanced Very High Resolution Radiometer) : 改良超分解能放射計 (NOAA)

BSRN (Baseline Surface Radiation Network (GEWEX, WCRP)) : ベースライン
地表放射ネットワーク

CEOP (Coordinate Enhanced Observing Program) : 統合地球水循環強化観測計画

CEOS (Committee on Earth Observation Satellites) : 地球観測衛星委員会

各国の宇宙関連機関が集まり、データフォーマットやカタログ相互運用等の地球観測に関する標準、国際的な情報インフラ、将来的な開発や協力に関わる構想を行う組織。

CIESIN (Consortium for International Earth Science Information Network
(USA)) : シーズン、国際地球科学情報ネットワーク協会

CLIVAR (Climate Variability and Predictability Programme) : 気候変動性・予測
可能性研究計画

世界気候研究計画 (WCRP) のプロジェクトの1つとして、気候システムのうち、緩やかに変動する要素に着目して、その変動性と予測可能性を研究することを目的として 1995 年に開始された研究計画。プロジェクトオフィスである ICPO (国際 CLIVAR プロジェクトオフィス) はドイツのマックスプランク気象研究所に設置。

CTD (conductivity temperature depth profiler) : 塩分水温深度計

ECMWF (European Center for Medium-range Weather Forecasts) : ヨーロッパ中
期気象予報センター (所在地 : 英国ロンドン)

気象観測用気球や船舶、衛星等から送られる情報のデータからスーパーコンピュータにより中期気象予報を実施し、欧州等 21 カ国の気象庁への配信。また、数値解析手法の開発を実施。

ERS (European Remote Sensing Satellite) : ヨーロッパリモートセンシング衛星

ETH (Swiss Federal Institute of Technology (Eidgenössische Technische
Hochschule)) : スイス連邦技術研究所

FAO (Food and Agriculture Organization (UN)) : 国連食糧農業機関

FluxNet : フラックスネット

世界 92 箇所で、二酸化炭素を中心に、森林と大気との間でやりとりされる熱・水・二酸化炭素の

動きをモニタリング。

FRIEND (Flow Regimes from International Experimental and Network Data)

広域の水文事象を、国際的データ交換により国境の制約無しに国際共同研究を行うもの。

GAW (Global Atmosphere Watch) : 全球大気監視計画 (所在地 : スイス)

WMO (世界気象機関) の計画であり、世界中の大気観測所のネットワークを調整するシステムとして、また、全球規模の大気質評価を組織化するものとして 1989 年に設立された。全球規模の大気組成と物理特性に関するデータ、予測評価、その他の情報を提供する。

GCOS (Global Climate Observing System) : 全球気候観測システム (所在地 : スイス)

1990 年に開かれた第 2 回世界気候会議による勧告に基づき設立された。WMO (世界気象機関)、UNESCO (国連教育科学文化機関) の IOC (政府間海洋学委員会)、ICSU (国際学術連合会議) および UNEP (国連環境計画) がスポンサーとなり活動している。気候観測および気候変動に関する活動をおこなっている。

GEBA (Global Energy Balance Archive) : 全球エネルギーバランス文書

GEMS-Water (Global Environment Monitoring System-Water Program) : 地球環境監視システム-水質監視計画 (所在地 : カナダ)

新しい水質管理システムの構築のためにメンバー国の協力関係を築き、また既存のシステムを強化すること、メンバー国間あるいは国内における水質データの妥当性と比較可能性を向上させることおよび残留性有機汚染物質による淡水水質汚染の発生と長期的動向を調査する。

GEWEX (Global Energy and Water Cycle Experiment) : 全球エネルギー・水循環研究計画

GLASS (Global Land Atmosphere System Study)

GEWEX (全球エネルギー・水循環研究計画) における国際研究イニシアティブ。

GLOSS (Global Sea Level Observing System) : 全球海洋水位観測システム

国連教育科学文化機関 (UNESCO) の政府間海洋学委員会 (IOC) により調整されているプロジェクトであり、高質の標準化された海洋水位データを提供することを目的とする。データは、WCRP (世界気候研究計画) 等の国際研究計画に活用されるほか各国に対しても提供されており、現在は GOOS (全球海洋観測システム) の観測プログラムの 1 つ。

GNIP (Global Network of Isotopes in Precipitation) : 降水中同位体全球ネットワーク (所在地 : オーストリア ウィーン)

WMO (世界気象機関) の協力のもと IAEA (国際原子力機関) により実施されているもので、降水中の酸素同位体と水素同位体の量を全球規模で調査。

GOFC (Global Observation of Forest Cover) : 全球森林被覆観測

地球観測衛星委員会 (CEOS) の提案により全球陸上観測システム (GTOS) のパネルの 1 つとして、

森林観測に関し、衛星による観測と陸上での観測を調整し、全球的な観測の実施を目標に設立。

GOME (Global Ozone Monitoring Experiment) : 全球オゾン監視実験

GOOS (Global Ocean Observing System) : 全球海洋観測システム (所在地 : フランス)

既存の海洋観測システムの利用・改善を通じて、海洋に関する科学的なデータおよび成果物を長年にわたり収集し、広く社会に提供して持続可能な発展に資することを目的とした計画。UNESCO (国連教育科学文化機関) の IOC (政府間海洋学委員会)、WMO (世界気象機関)、UNEP (国連環境計画) および ICSU (国連学術連合会議) がスポンサーであり、IOC が中心的な実行機関。

GOSAT : 温室効果ガス観測衛星

GPCC (Global Precipitation Climatology Centre) : 全球降水気候センター (所在地 : ドイツオッフエンバッハ)

WMO (世界気象機関) により GEWEX (全球エネルギー・水循環研究計画) のサブプロジェクトの1つとして設立された GPCP (全球降水気候計画) の中心的なセンターとして、ドイツ国立気象台に設置。降水に関する全球規模のデータセンターの1つとして活動。

GPM (Global Precipitation Measurement) : 全球降水観測計画

GRDC (Global Runoff Data Centre) : 地球流出データセンター (所在地 : ドイツ コブレンツ)

河川流出水のデータを全球規模で収集・提供することを目的に WMO (世界気象機関) の援助のもとドイツ連邦水文学研究所に設置。

GSWP (Global Soil Wetness Project) : (所在地 : 米国 Center for Ocean-Land-Atmosphere Studies)

GEWEX (全球エネルギー・水循環研究計画) の GLASS (Global Land-Atmosphere System Study) 及び ISLSCP (International Satellite Land-Surface Climatology Project) における環境モデリング研究活動。

GTOS (Global Terrestrial Observing System) : 全球陸上観測システム (所在地 : イタリア)

UNEP (国連環境計画)、FAO (国連食糧農業機関)、UNESCO (国連教育科学文化機関)、WMO (世界気象機関) および ICSU (国際学術連合会議) がスポンサーとなり、地球システムの全球規模の変化を理解するための全球観測システムとして 1996 年 1 月に設立。

Gvap (Global water Vapor Project) : GEWEX 水蒸気プロジェクト

エネルギー・水循環プロセスにおいて基礎的な役割を果たす水蒸気に着目し、全球規模の観測、モデル化および長期予測を行う。

HELP (Hydrology for Environment, Life, and Policy (UNESCO))

IAEA (International Atomic Energy Agency) : 国際原子力機関

ICOLD (International Commission on Large Dams) : 国際大ダム会議 (所在地 : フランス)

1928年に設立され、ダム関係土木構造物(付帯する水力発電所を含む)の設計、施工、保守および運用に関する技術について各種委員会を設置し、調査研究をおこなっている。

IGBP (International Geosphere-Biosphere Programme (ICSU)) : 地球圏 - 生物圏国際協同研究計画

IGOS (International Global Observing Strategy) : 総合地球観測戦略

科学/運用・研究分野でより高いレベルでの包括的戦略計画を立案する CEOS のコンセプト

IGRAC (International ground water resources assessment centre)

ILEC (International Lake Environment Committee) : 国際湖沼環境委員会

IMG (Interferometric Monitor for Greenhouse gases) : 温暖化ガスセンサー (衛星みどり搭載)

IOC (Intergovernmental Oceanographic Commission) : 政府間海洋学委員会 (所在地 : フランス)

IODE (International Oceanographic Data and Information Exchange System) : 国際海洋学データ交換計画

国連教育科学文化機関 (UNESCO) の政府間海洋学委員会 (IOC) が有する海洋関連のデータ・情報管理システムであり、海洋情報・データの参加国間における交換を促進することにより、海洋調査、探査および開発に資することを目的として、1961年に設立。日本は海上保安庁海洋情報部(旧水路部)の日本海洋データセンター (JODC) が対応。

ISCCP (International Satellite Cloud Climatology Project (GEWEX,WCRP)) : 国際衛星雲気候学プロジェクト

IUGG (International Union of Geodesy and Geophysics (in France,ICSU)) : 国際測地学・地球物理学連合

JCOMM (Joint WMO/IOC Technical Commission for Oceanographic and Marine Meteorology) : WMO / IOC 合同海洋・海上気象専門委員会

JGOFS (Joint Global Ocean Flux Study) : 全球海洋フラックス合同研究計画

SCOR (海洋調査に関する科学委員会) により 1987年に立ち上げられたが、後に IGBP (地球圏・生物圏国際協同研究計画) の科学委員会がこれをコアプロジェクトとして認め、1990~1999年の10年計画で、IGBPの海洋の生物地球化学的プロセスと気候変動との相互影響に関する領域における国際共同研究として実施。

MODIS (Moderate Resolution Scanning Spectrometer)

NASA が打ち上げた衛星 Aqua、TERRA に搭載されているセンサの一つ。

NASA (National Aeronautics and Space Administration) : アメリカ航空宇宙局 (米

国)

NCAR (National Center for Atmospheric research) : 米国大気研究センター

NCDC (National Climatic Data Center) : 米国気候データセンター

NOAAの下に設置されたセンターであり、グローバルな気候学的データと情報の管理を実施。

NCEP (National Centers for Environmental Prediction) : 米国環境予測センター

(所在地: 米国各地に分野ごとのセンタが設置)

NOAAの下に設置されたセンターであり、天気予報、気候変動、海洋、宇宙、熱帯、嵐等の環境全般について、モデル解析による予測を実施。

NESDIS (National Environmental Satellite, Data, and Information Service (NOAA)) : アメリカ環境衛星データ・情報局

NOAA (National Oceanic and Atmospheric Administration) : 海洋大気庁(米国)

NSIDC (National Snow and Ice Data Center) : 雪氷データセンター

NVAP (NASA Water Vapor Project) : 水蒸気のグローバルデータセット

ゾンデ観測と衛星観測を統合した格子点データ

PAR (Photosynthetically Active Radiation) : 光合成有効放射

PSMSL (Permanent Service of Mean Sea Level) : 平均水面常設サービス(所在地: 英国)

1933年に設置され、潮汐による海水面の変化データを長期的に収集している。

PUB (Project for Prediction of Ungauged Basins (IAHS))

RS (remote sensing) : リモートセンシング、遠隔測定、間接測定

SAR (Synthetic Aperture Radar) : 合成開口レーダ(JERS-1搭載)

SeaWiFS (Sea-viewing Wide Field-of-view Sensor)

植物プランクトンのグローバルな測定を目指したセンサ。

SMDB (Global Soil Moisture Data Bank) : (所在地: 米国 ルトガス大学)

全世界から土壌水分データを収集、提供、分析を行うウェブサイトとして、ルトガス大学環境科学学部環境予測センターが提供。

SRB (Surface Radiation Budget Project (GEWEX,WCRP)) : 地表放射収支計画

SST (Sea Surface Temperature) : 海面温度

TRMM (Tropical Rainfall Measuring Mission) : 熱帯降雨観測衛星

UNEP (United Nations Environment Programme) : 国連環境計画

USDA (United States Department of Agriculture) : 米国農務省

USGS (United States Geological Survey) : アメリカ地質調査所

WDC (World Data Centre) : 世界データセンター(所在地: 米国、ロシア、欧州、日本、インド、中国)

1957年のIGY（国際地球観測年）に、ICSU（国際学術連合会議）により創設。太陽データ、地理物理データ、および関連する環境データや情報の収集、保証、系統化および普及することを目的に、各分野に特化した複数のWDCが各国に設置されている。

WDCA（World Data Centre for Aerosols）：世界エアロゾルデータセンター（所在地：イタリア）

WDCGG（World Data Center for Greenhouse Gases）：温室効果ガス世界資料センター

世界気象機関（WMO）の全球大気監視（GAW）計画の下に設置され、大気や海洋で測定された温室効果ガスと関連するガスのデータを収集、管理、提供する。

WMO（World Meteorological Organization）：世界気象機関

WOCE（World Ocean Circulation Experiment）：世界海洋循環実験計画

世界気候研究計画（WCRP）のプロジェクトの1つとして、海洋の大循環に着目し、数十年スケールの気候変動における海洋循環の役割に関する知見および気候変動の予測モデルに役立つデータを収集。プロジェクトオフィスであるWOCE/IPO（WOCE国際プロジェクトオフィス）はイギリスのサウザンプトン海洋センターに設置。

WOUDC（World Ozone and Ultraviolet Data Center）：世界オゾン紫外線データセンター（所在地：カナダ）

WRDC（The World Radiation Data Centre）：世界放射データセンター（所在地：ロシア）

XBT（expendable bathythermograph）：投下式水温計

XCP（expendable current profiler）：投下式流向流速計

XCTD（expendable conductivity temperature depth profiler）：投下式塩分水温深度計

4DDA：4次元同化客観解析